

## 10 ラグビーフットボール

- 大会名称 令和3年度全国高等学校総合体育大会  
第101回全国高等学校ラグビーフットボール競技大会宮崎県予選
- 主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
- 後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県ラグビーフットボール協会・毎日新聞社
- 主管 宮崎県高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部
- 1 期 日 令和3年10月23日(土) 10月24日(日) 11月1日(月)  
11月4日(木) 11月7日(日) 11月14日(日) 6日間
- 2 会 場 ひなた宮崎県総合運動公園ラグビー場・補助球技場  
都城市高崎町高崎総合公園多目的広場・高鍋町小丸川運動公園  
延岡市妙田グラウンド
- 3 競技規則・競技方法
- (1) 令和3年度日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
  - (2) 試合時間は15人制は30分ハーフで、10人制は15分ハーフとする。
  - (3) 試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし(決勝戦は両校優勝)、次回戦および次大会への出場権は以下の方法で決定する。
    - ①トライ数の多いチーム
    - ②トライ数も同じ場合はペナルティートライ数の多いチーム
    - ③ペナルティートライ数も同じ場合はトライ後のゴール数の多いチーム
    - ④上記で決定しない場合は抽選で決める。
  - (4) 15人制および10人制(FW5、BK5)の2部制にし、トーナメント戦による勝ち抜き法により優勝校を決定するが、3位決定戦は行わない。よって、準決勝で敗退した両チームを3位とする。
  - (5) 部員不足による合同チームの上位大会の出場は認めない。したがって、部員不足による合同チーム同士で決勝戦を行うことになった場合には、準決勝進出チームが単独チーム同士の場合のみ、3位決定戦を行い、勝者が上位大会出場権を得る。
  - (6) 1校が15人制および10人制へ複数エントリーすること、また15人制と10人制の両方にエントリーすることはできない。
- 4 引率・監督
- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。なお、職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。
  - (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
  - (3) 合同チームについては、それぞれの学校で引率責任者をおくこと。
- 5 参加資格
- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
  - (2) 年齢は平成14年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。特例として平成29年度までの中国等帰国生徒については適用しない。
  - (3) チームの編成において、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。

- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
- (5) 部員不足による合同チームの参加については、以下の条件を満たした上で当該校の学校長の申請により、宮崎県高体連会長の認可があれば参加を認める。
- ① チーム編成は、部員不足校の救済措置であることから、競技力強化を目的とする意図的な合同チームは認めない。
  - ② 部員不足による合同チームは、原則として同支部内の学校により編成され、日常的に合同練習ができること。
  - ③ 合同チームを編成する各学校の人数制限については以下の通りとする。
    - ・ 15人制に合同チームで出場する場合、1校14名以下とし、合同チームの合計人数が大会エントリー数の30名を超えないこと。
    - ・ 10人制に合同チームで出場する場合、1校9名以下とし合同チームの合計人数が大会エントリー数の16名を超えないこと。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) 日本ラグビーフットボール協会規定に違反する者は参加できない。
- (9) 留学生の出場について
- ① 卒業を目的とした留学生に限る
  - ② 出場できる人数は2名までとする。ただし、他の大会とのメンバーは代わってもよい。
- (10) 参加資格特例
- 上記(1)に定める生徒以外の参加については、宮崎県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 6 参加制限

- |     |      |      |      |       |       |
|-----|------|------|------|-------|-------|
| (1) | 15人制 | 部長1名 | 監督1名 | 選手30名 | 記録員2名 |
| (2) | 10人制 | 部長1名 | 監督1名 | 選手16名 | 記録員2名 |

## 7 表彰

15人制および10人制ともに、第3位まで表彰する。

## 8 参加申込

所定の申込用紙により1部作成し、下記宛まで送付すること。(コピー不可)

合同チームは申請書のコピーを同封すること。

また、日本協会選手登録名簿のコピーを1部、下記宛に送付すること。

〒884-0002

高鍋町大字北高鍋 4262

宮崎県立高鍋高校内

檜室 秀幸 宛

TEL 0983-23-0005

FAX 0983-23-5096

## 9 申込締切

令和3年10月6日(水) 必着のこと。

## 10 参加料 1人400円とする。

徴収方法は、各学校の指示に従うこと。

参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

1 1 監督会議・専門委員会

- (1) 期 日 令和3年10月 8日(金) 監督会議 10:00~12:30  
専門委員会 13:30~16:30
- (2) 場 所 MRT宮崎放送会議室 TEL0985-25-3111

1 2 資格取得

本大会の15人制の優勝チームは、第101回全国高等学校ラグビーフットボール競技大会に出場する資格を取得する。

ただし、部員不足による合同チームについては出場する権利は得られない。

1 3 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に基づき、各学校において措置すること。
- (2) 指導者は安全対策について熟知し、選手に対し適切な指導をしておくこと。
- (3) 参加申込み後に参加取り消しの事態が生じないよう、万全の配慮をすること。
- (4) 試合に参加する選手は、ヘッドキャップ・マウスピースを必ず着用すること。

1 4 申込書記入注意事項

- (1) 部長・監督・コーチの欄の「引率責任者(教諭・他)」「外部指導者」のいずれかを○で囲むこと。
- (2) 部長・監督・コーチの欄に記入する外部指導者については、常時部活動の場で指導しており、各種大会に引率責任者とともにチームに帯同する、学校長が認めた者とする。
- (3) 右上の学校番号は必ず記入すること。

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。